

おかやまものづくり大学

『IoT デバイスの物理的セキュリティリスクと実践的対策』講習会のご案内

岡山県では、県内企業を中心としたものづくりの高度化を支援しており、その一環として、「おかやまものづくり大学」と銘打ち、講習会等を開催しております。このたび、IoT デバイスの物理的セキュリティリスクと実践的な対策に関する講習会を開催しますのでご案内いたします。IoT 技術の導入や活用に役立つ情報として、株式会社ソラコム 松下享平氏から「その IoT 機器、どう守る？現場のリスク分析とセキュリティ対策の実践例」、Corvus Securitas 株式会社 小寺雄太氏から「AI 時代における IoT 機器の物理リスクと初動対応に関する動向調査」と題してご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時 令和 8 年 10 月 2 日（金） 13 時 30 分～16 時 30 分

2. 開催方法 現地開催のみ

3. 会場 岡山県工業技術センター 技術交流室 （岡山市北区芳賀 5301）

4. プログラム

13:30 開会

13:35～14:35 （60 分）

講演 1 その IoT 機器、どう守る？現場のリスク分析とセキュリティ対策の実践例

講師 株式会社ソラコム テクノロジー・エバンジェリスト兼ビジネス開発マネージャー
松下 享平 氏

[概要]

IoT 機器には盗難や改ざん、認証情報の漏えい等、現場で見落とされやすいリスクがあります。本セッションでは、設置から運用・廃棄までに想定すべき脅威の洗い出し方と、被害やコストを踏まえて実装できる対策を実践例とともに紹介します。あわせて、IoT 製品のセキュリティ水準を示す JC-STAR の概要に踏み込んで解説します。

14:35～14:50 （15 分） 休憩

14:50～15:50 （60 分）

講演 2 AI 時代における IoT 機器の物理リスクと初動対応に関する動向調査

講師 Corvus Securitas 株式会社 CEO （岡山大学 大学院環境生命科学研究科 准教授）
小寺 雄太 氏

[概要]

生成 AI により攻撃の各工程が低コスト・高速化する中、各国の IoT 制度はスマートロック等の物理セキュリティ機器を管理対象に据えたが、要件はソフトウェア面に偏り、機器の持ち去りや直接接触といった物理リスクは手薄である。本講演は日米欧英の制度と国際標準が何を管理対象としリスクと見るかを整理し、制度が扱いきれない物理リスクを分類し、生成 AI による悪用可能性と被害時の初動対応の国内外動向を調査・共有する。

15:50～16:30 (40 分) 質疑応答・懇談

16:30 閉会

5. 参加費 無 料

6. 申込方法 聴講には事前登録が必要です。下記の岡山県電子申請サービスから、必要事項をご入力ください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=60869



7. 申込期限 令和 8 (2026) 年 9 月 25 日 (金) 17 時

8. 重要なお知らせ

【講演にかかる著作権について】

本講習会にかかる映像、画像、テキスト、音声又は関連資料等のコンテンツの著作権は講師及び主催者に帰属します。目的のいかんを問わず、録画および撮影、コンテンツの複製（ダウンロード、キャプチャ等）、送信、転載、その他二次利用行為を禁止いたします。

【開催前の確認について】

諸般の事情により、中止・延期となる場合があります。最新情報を岡山県工業技術センターWEB サイト（<https://www.pref.okayama.jp/site/kougi/>）で必ずご確認ください。

9. お問い合わせ先

担当：岡山県工業技術センター 素材開発部 基盤技術創成科 松岡 大樹

E-mail : hiroki_matsuoka@pref.okayama.lg.jp

電話：086-286-9600



競輪の補助事業

本講習会は、
(公財)JKA の補助を受けて実施しています。